


事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01総務費

項 01総務管理費

目 01一般管理費


事務事業番号 01010107

事業名		R1年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
総合行政システム改修事業		1,310 千円	687 千円	千円	623 千円	千円
福祉部 介護福祉課						
根拠法令						
実施方法 <input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金						
事業の目的・対象		市の組織改正に伴う課名変更等に対応するため、総合行政システムの改修を行います。				
事業の必要性		市の組織改正に伴う課名変更等に対応するため、総合行政システムの改修が必要です。				
事業の内容 SDGs17の目標		 <p>市の組織改正に伴う課名変更等に合わせ、総合行政システムの改修を実施します。 また、当該システム改修により、帳票による宛名の違いを解消し、市民の利便性向上を図ります。</p>				
コスト		人件費				
		職員構成		概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数
事業費 (R1年度決算額)	1,310 千円	担当正規職員	1,405 千円		0.2 人	
人件費	1,405 千円	嘱託職員	千円		人	
		再任用(フル)	千円		人	
		再任用(ハーフ)	千円		人	
		任期付職員	千円		人	
総計	2,715 千円	臨時職員	千円		人	
評価指標 (事業実績)	指標名		単位	R1年度	H30年度	H29年度
自己評価	事業の有効性（効果の達成状況）		<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低	
	事業の効率性（費用対効果）		<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低	
自己評価の理由	受け取る市民にとって分かりやすい帳票とすることにより、適切な情報の発信を行うことができ、事務の効率化にもつながります。					
事業の課題、今後の方向性等	制度改正などに迅速かつ適切に対応するため、今後も適宜システムの改修を実施します。					
特記事項						

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01総務費

項 06生活支援サービス事業費 目 01生活支援サービス事業費 事務事業番号 01060108


事業名		R1年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
生活支援サービス事業		2,099 千円	千円	千円	2,099 千円	千円
福祉部 介護福祉課						
根拠法令						
実施方法 <input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金						
事業の目的・対象		介護予防・日常生活支援総合事業における住民主体の多様なサービスを実施する各種団体に対して支援を行い、地域包括ケアシステム構築の実現を図ります。				
事業の必要性		介護予防・日常生活支援総合事業における多様なサービスは、地域包括ケアシステム構築に向けた事業の一つであり、多様なサービスを継続的に提供できるよう支援することが必要です。				
事業の内容 SDGs17の目標		 <p>多様なサービスを実施する団体に対し、事業に要する費用の一部を補助します。 また、利用者が市民税非課税者である場合、利用者からの申請に基づき利用料の減免を行うとともに、減免した額の一部について補助します。</p>				
コスト		人件費				
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
事業費 (R1年度決算額)	2,099 千円	担当正規職員	2,108 千円		0.3 人	
人件費	2,108 千円	嘱託職員	千円		人	
総 計	4,207 千円	再任用 (フル)	千円		人	
		再任用 (ハーフ)	千円		人	
		任期付職員	千円		人	
		臨時職員	千円		人	
評価指標 (事業実績)	指標名		単位	R1年度	H30年度	H29年度
	生活支援サービス事業利用件数		件	1,056	1,161	-
自己評価	事業の有効性（効果の達成状況）		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
	事業の効率性（費用対効果）		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
自己評価の理由		事業に要する費用の一部を補助することで、総合事業における多様なサービスとして、住民主体のサービスを安定的かつ継続的に提供できるようになっており、事業の有効性や効率性は高いものと考えます。				
事業の課題、今後の方向性等		今後も住民主体のサービスの安定的かつ継続的な提供を図ることにより、地域包括ケアシステムの実現を目指します。				
特記事項						

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 06基金積立金

項 01基金積立金

目 01介護給付費準備基金積立金 事務事業番号 06010109

事業名		R1年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
介護給付費準備基金積立金		242,847 千円	千円	千円	71 千円	242,776 千円
福祉部 介護福祉課						
根拠法令	苦小牧市介護給付費準備基金条例					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金					
事業の目的・対象	特別会計の剰余金及び運用利息を積み立てし、次年度以降の介護給付に要する費用等の財源に充てること目的としています。					
事業の必要性	介護保険は、3年ごとの計画に基づき事業を実施しており、保険料も3年ごとに設定しています。この間、介護給付費は上昇することから、発生した剰余金や計画期間終了時の剰余金を適切に管理するために必要な基金です。					
事業の内容 SDGs17の目標	 平成30年度末基金残高                      516,848,799円 令和元年度基金積立金                      242,847,084円 令和元年度基金取崩し額                      0円 令和元年度末基金残高                      759,695,883円					
コスト		人件費				
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
事業費 (R1年度決算額)	242,847 千円	担当正規職員	1,405 千円		0.2 人	
人件費	1,405 千円	嘱託職員	千円		人	
総 計	244,252 千円	再任用 (フル)	千円		人	
		再任用 (ハーフ)	千円		人	
		任期付職員	千円		人	
		臨時職員	千円		人	
事業実績 (活動指標)	指標名		単位	R1年度	H30年度	H29年度
	基金の年度末残高		千円	759,696	516,849	252,799
自己評価	事業の有効性（効果の達成状況）		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
	事業の効率性（費用対効果）		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
自己評価の理由	発生した剰余金及び運用利息を確実に基金に積み立て、翌年度以降の介護給付に要する費用の財源とすることができており、事業の有効性や効率性は高いものと考えます。					
事業の課題、今後の方向性等	基金に積み立てる剰余金及び運用利息は、保険料の設定に大きく影響することから、保険料や介護給付費とのバランスを図りながら、介護保険事業を実施していく必要があります。					
特記事項						